

令和2年度 富士見市水道事業会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

水道事業を取り巻く環境は、人口減社会の到来や利用者の生活様式の多様化、節水意識の定着による節水機器の普及等により、有収水量・給水収益ともに減少の傾向にあると考えられる。その一方で、水道水の安定供給を維持するために、水道施設の改良工事等に多額の費用が必要となっていく状況である。

令和2年度の水道事業予算については、給水収益の基本となる生活用水量（家庭内等で使用する水量）の減少による水道料金の微減を見込む厳しい経営状況の中ではあるが、施設の計画的な整備と維持管理に努め、将来にわたり安心・安全で安定的な水道水の供給を可能とするために必要な事業を中心とした予算編成に努めた。

(2) 予算規模

第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は、前年度比2.0%減の18億6,487万6千円、支出は、前年度比1.4%増の17億2,039万8千円で、収支差引では、1億4,447万8千円の黒字となっている。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は、前年度比0.7%増の755万円、支出は、前年度比13.8%減の6億4,001万1千円で、収支差引では、6億3,246万1千円の赤字が見込まれている。

(3) 財源不足額

第4条予算の赤字分については、損益勘定留保資金等で補填する。

2 予算（収入）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的収入）

○ 営業収益

給水収益（水道料金）は、過去の平均供給単価等で試算した数値を算出し、前年度比0.6%減の15億6,991万3千円とした。

受託工事収益は、前年度比9.1%減の2,133万9千円とした。

補償金は、前年と同額の102万円とした。

加入金は、前年度比16.5%減の1億5,026万円とした。

(2) 4条予算（資本的収入）

他会計負担金は、一般会計からの消火栓設置工事費負担金480万円とした。

配水工事負担金は、開発に伴う配水管工事の負担金275万円とした。

3 予算（支出）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的支出）

○ 営業費用

- ① 原水及び浄水費は、浄水場、配水場に係る設備の点検委託、動力費、受水費等の経費で、前年度比3.0%増の9億1,988万円とした。

【主な支出】

・ 県水受水費	6億3,605万3千円
・ 各浄、配水場、第2号井～第5号井の電力費	6,113万2千円
・ 浄水場運転、設備維持管理業務委託	1億2,100万円
・ 自家用工作物保安管理業務委託	148万6千円
・ 水質検査、放射能水質検査委託	348万7千円

- ② 配水及び給水費は、配水管及び給水管の維持管理に要する費用で、前年度比0.7%増の1億6,561万8千円とした。

【主な支出】

・ 検定満期メータ取替委託	2,788万8千円
・ 給水装置竣工図更新委託	1,287万円
・ 修繕待機業務委託	773万1千円
・ 漏水調査業務委託	880万円
・ 検定満期に係る量水器修繕	3,031万7千円

- ③ 受託工事費は、給配水管移設等の受託工事に要する費用で、前年度比8.7%減の2,079万円とした。

【主な支出】

・ 下水道、ガス、NTT、東京電力等の工事に伴う給水管布設替工事

- ④ 業務費は、前年度比3.6%増の1億2,461万1千円とした。

【主な支出】

・ 包括委託費等	8,459万円
・ 通信運搬費	1,377万1千円

- ⑤ 総係費は、前年度比17.8%減の4,408万4千円とした。

【主な支出】

・ 公営企業会計システム保守委託等	138万3千円
-------------------	---------

- ⑥ 減価償却費は、建物、構築物（配水管）、機械及び装置の減価償却として、3億9,768万3千円とした。

- ⑦ 資産減耗費は、構築物などの固定資産除却費で、351万円とした。

○ 営業外費用

① 支払利息は、2,488万9千円とした。

② 消費税及び地方消費税の納税予定額を、1,713万3千円とした。

(2) 4条予算（資本的支出）

○ 建設改良費

① 老朽管更新事業費は、前年度比30.6%減の2億3,028万9千円とした。

【主な支出】

・送水管布設替工事、舗装本復旧工事等 2億209万9千円

② 配水管改良費は、前年度比18.4%増の1億6,806万6千円とした。

【主な支出】

・配水管布設実施設計業務委託等 3,822万7千円

・配・給水管布設工事等 1億2,483万9千円

③ 量水器費は、新規の水道メータの出庫で355万7千円とした。

○ 企業債償還金

企業債償還金は、2億713万6千円とした。

■令和2年度富士見市水道事業会計予算

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業収益			1,864,876	△ 37,746
	営業収益		1,793,982	△ 39,327
		給水収益	1,569,913	△ 9,076
		受託工事収益	21,339	△ 2,127
		補償金	1,020	0
		加入金	150,260	△ 29,668
		その他営業収益	51,450	1,544
	営業外収益		70,394	1,581
		受取利息	1,995	430
		長期前受金戻入	67,779	1,096
		雑収益	620	55
	特別利益		500	0
		過年度損益修正益	500	0

支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業費用			1,720,398	24,088
	営業費用		1,676,176	21,145
		原水及び浄水費	919,880	26,676
		配水及び給水費	165,618	1,083
		受託工事費	20,790	△ 1,991
		業務費	124,611	4,333
		総係費	44,084	△ 9,516
		減価償却費	397,683	560
		資産減耗費	3,510	0
	営業外費用		43,022	2,943
		支払利息	24,889	△ 9,810
		消費税及び地方消費税	17,133	12,753
		雑支出	1,000	0
	特別損失		200	0
		過年度損益修正損	200	0
	予備費		1,000	0
		予備費	1,000	0

■令和2年度富士見市水道事業会計予算

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本的収入			7,550	50
	他会計負担金		4,800	0
		他会計負担金	4,800	0
	工事負担金		2,750	50
		配水工事負担金	2,750	50

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本的支出			640,011	△ 102,669
	建設改良費		432,875	△ 73,535
		建設総係費	29,203	197
		老朽管更新事業費	230,289	△ 101,669
		配水管改良費	168,066	26,145
		量水器費	3,557	32
		固定資産購入費	1,760	1,760
		企業債償還金	207,136	△ 29,134
	企業債償還金	207,136	△ 29,134	